

令和5年度

主要な施策の成果に関する説明書

岩手沿岸南部広域環境組合

令和 5 年度主要な施策の成果に関する説明書

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 292 条において準用する同法第 233 条第 5 項の規定により、令和 5 年度における主要な施策の成果に関する説明書を次のとおり提出する。

令和 6 年 11 月 26 日

岩手沿岸南部広域環境組合

管理者 釜石市長 小野 共

財政運営の状況

1 令和5年度決算の概要

(単位：千円、%)

区分 \ 年度		令和5年度	増減率	令和4年度	増減率
予 算	当初予算額	1,520,156	0.5	1,513,338	4.4
	最終予算額	1,508,603	△3.8	1,568,285	7.5
決 算	歳入総額 A	1,509,956	△3.9	1,571,032	7.7
	歳出総額 B	1,492,058	△4.4	1,561,490	7.9
	差引額 A-B C	17,898	87.6	9,542	△14.1
	翌年度へ繰越すべき財源 D	—	—	—	—
	実質収支 C-D E	17,898	87.6	9,542	△14.1

令和5年度岩手沿岸南部広域環境組合会計は、歳入総額1,509,956千円、歳出総額1,492,058千円、歳入歳出差引額17,898千円で、実質収支は17,898千円の黒字となっている。

また、単年度収支は8,356千円の黒字となっている。この単年度収支に、財政調整基金積立金5,577千円を加算し、実質単年度収支は13,933千円の黒字となっている。

2 歳入・歳出決算額の推移等

(1) 歳入科目別決算額

(単位：千円、%)

科目 \ 年度	令和5年度	構成比	令和4年度	構成比
分担金及び負担金	1,398,890	92.7	1,453,462	92.5
使用料及び手数料	101,351	6.7	105,941	6.8
財産収入	3	0.0	3	0.0
繰越金	9,542	0.6	11,110	0.7
諸収入	170	0.0	516	0.0
合 計	1,509,956	100.0	1,571,032	100.0

- 分担金及び負担金は、構成市町からの負担金で、前年度に比べて、岩手沿岸南部クリーンセンターの運営・維持管理委託料が減少したこと等から、54,572千円減少している。
- 使用料及び手数料は、ごみを持ち込む際の清掃手数料で、前年度に比べて、4,590千円減少している。

- 諸収入は、新たに羽毛布団売払い収入として4千円の増加となったほか、前年度に比べて、スラグメタル売払収入は2千円の増加、東京電力福島原発事故損害賠償金は352千円の減少となり、総額で346千円減少している。

(2) 歳出科目別決算額

(単位：千円、%)

科 目 \ 年 度	令和5年度	構成比	令和4年度	構成比
議 会 費	652	0.1	556	0.0
総 務 費	55,746	3.7	50,027	3.2
衛 生 費	950,563	63.7	1,025,810	65.7
公 債 費	485,097	32.5	485,097	31.1
予 備 費	—	—	—	—
合 計	1,492,058	100.0	1,561,490	100.0

(3) 歳出性質別経費

(単位：千円、%)

区 分 \ 年 度	令和5年度	構成比	令和4年度	構成比
人 件 費	46,897	3.2	39,073	2.5
職 員 給	35,453	2.4	29,032	1.9
物 件 費	949,551	63.6	1,024,658	65.6
扶 助 費	250	0.0	—	—
補 助 費 等	4,686	0.3	4,650	0.3
公 債 費	485,097	32.5	485,097	31.1
積 立 金	5,577	0.4	8,012	0.5
合 計	1,492,058	100.0	1,561,490	100.0

(資料：地方財政状況調査)

- 歳出性質別経費において、全体に占める割合が最も大きい経費は、物件費で63.6%となっている。
- 物件費は、岩手沿岸南部クリーンセンターの運営・維持管理委託料が減少したこと等により、前年度に比べて、75,107千円減少している。
- 扶助費は、児童手当支給対象者がいることにより250千円増加している。
- 補助費等は、本年度は中継運搬負担金が微増しており、前年度に比べて、36千円の増加となっている。
- 公債費は、平成26年度から令和5年度までは、毎年度同額を支出する見込みとなっている。

主要事務事業の実績書

3 主要事務事業の実績について

釜石市、大船渡市、陸前高田市、大槌町及び住田町で組織する岩手沿岸南部広域環境組合では、広域ごみ処理施設「岩手沿岸南部クリーンセンター」が平成23年度から本格稼働し、一般廃棄物（し尿を除く）の処理を行っている。

なお、本組合会計の予算項目ごとの主な事務事業の実績は、次のとおりである。

(1) 歳 入

第1款 分担金及び負担金

(単位：円、%)

区分 (項・目)	令和5年度		令和4年度		増減額	増減率	
	決算額	構成比	決算額	構成比			
1. 負担金	1,398,890,000	100.0	1,453,462,000	100.0	△54,572,000	△3.8	
	1. 総務費負担金	538,097,000	38.5	529,842,000	36.5	8,255,000	1.6
	2. 衛生費負担金	860,793,000	61.5	923,620,000	63.5	△62,827,000	△6.8
合 計	1,398,890,000	100.0	1,453,462,000	100.0	△54,572,000	△3.8	
構成市町負担金							

令和5年度負担金の構成市町別内訳

(単位：円)

区分	総務費負担金	衛生費負担金	小計	衛生費負担金 (災害ごみ処理負担金)	合計
釜石市	217,990,000	275,547,000	493,537,000	—	493,537,000
大船渡市	142,315,000	277,359,000	419,674,000	—	419,674,000
陸前高田市	80,269,000	152,948,000	233,217,000	—	233,217,000
大槌町	72,384,000	98,494,000	170,878,000	—	170,878,000
住田町	25,139,000	56,445,000	81,584,000	—	81,584,000
合 計	538,097,000	860,793,000	1,398,890,000	—	1,398,890,000

負担金負担割合：均等割 10% 利用割 90%（組合規約第15条第2項）

参考：利用割及び人口割の算定基礎

区分	利 用 割		人 口 割	
	令和3年10月1日から 令和4年9月30日まで の搬入量（トン）	構成比	令和4年3月31日時点の 人 口 (人)	構成比
釜石市	11,072.10	0.401546	31,031	0.312797
大船渡市	8,143.97	0.295353	33,948	0.342200
陸前高田市	4,195.30	0.152149	18,166	0.183116
大槌町	2,994.50	0.108600	11,065	0.111537
住田町	1,167.81	0.042352	4,995	0.050350
合 計	27,573.68	1.000000	99,205	1.000000

第2款 使用料及び手数料

(単位：円、%)

区分 (項・目)	令和5年度		令和4年度		増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
2. 手 数 料	101,350,700	100.0	105,940,600	100.0	△4,589,900	△4.3
1. 衛生手数料	101,350,700	100.0	105,940,600	100.0	△4,589,900	△4.3
清掃手数料収入						

構成市町別内訳

(単位：円、%)

区 分	令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
釜石市	85,618,500	89,478,900	△3,860,400	△4.3
大船渡市	470,600	563,600	△93,000	△16.5
大槌町	15,261,600	15,898,100	△636,500	△4.0
合 計	101,350,700	105,940,600	△4,589,900	△4.3

第5款 財産収入

(単位：円、%)

区分 (項・目)	令和5年度		令和4年度		増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
1. 財産運用収入	3,300	100.0	3,135	100.0	165	5.3
2. 利子及び配当金	3,300	100.0	3,135	100.0	165	5.3
財政調整基金収入						

第7款 繰 越 金

(単位：円、%)

区分 (項・目)	令和5年度		令和4年度		増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
1. 繰 越 金	9,541,659	100.0	11,110,227	100.0	△1,568,568	△14.1
1. 繰 越 金	9,541,659	100.0	11,110,227	100.0	△1,568,568	△14.1
前年度繰越金						

第8款 諸 収 入

(単位：円、%)

区分 (項・目)	令和5年度		令和4年度		増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
1. 預金利子	2,539	1.5	2,603	0.5	△64	△2.5
1. 預金利子	2,539	1.5	2,603	0.5	△64	△2.5
2. 雜 入	167,656	98.5	513,020	99.5	△345,364	△67.3
1. 雜 入	35,656	21.0	29,020	5.6	6,636	22.9
2. 弁 償 金	132,000	77.5	484,000	93.9	△352,000	△72.7
3. 受託事業収入	—	—	—	—	—	—
3. 受託事業収入	—	—	—	—	—	—
合 計	170,195	100.0	515,623	100.0	△345,428	△67.0
預金利子、スラグメタル及び羽毛布団売払収入、東京電力福島原発事故損害賠償金						

(2) 歳 出

第1款 議 会 費

1項	議 会 費	決算額	652,338円
----	-------	-----	----------

1 議会開催の状況

区分	期 日	会 期	管理者提出案件	議員提出案件
臨時会	7月24日	1日	5件	1件
	計	1日	5件	1件
定例会	11月8日	1日	2件	—
	2月9日	1日	4件	—
	計	2日	6件	—

2 視察・研修会等

(1) 視 察 実施なし

(2) 議員説明会

7月24日 ア 令和5年7月岩手沿岸南部広域環境組合議会臨時会議
員提出議案について

イ 岩手沿岸南部広域環境組合議会議員視察研修について

ウ 岩手沿岸南部クリーンセンター基幹的設備改良事業に
向けた検討状況について

エ 岩手沿岸南部クリーンセンター令和5年施設見学会の
開催について

オ 岩手沿岸南部クリーンセンター浴場施設の利用方法の
変更について

カ 岩手沿岸南部クリーンセンターの状況報告等について

11月8日 ア 令和4年度岩手沿岸南部広域環境組合会計歳入歳出決
算の概要について

イ 岩手沿岸南部クリーンセンターに持ち込まれる羽毛布
団の回収について

ウ 岩手沿岸南部クリーンセンターの状況報告等について

2月9日 ア 令和5年度岩手沿岸南部広域環境組合会計補正予算(第
1号)の概要について

イ 令和6年度岩手沿岸南部広域環境組合会計予算の概要
について

ウ 施設の延命化に係る基幹的設備改良事業について

エ 令和6年度以降の中継運搬業務について

オ 岩手沿岸南部クリーンセンターの状況報告等について

第2款 総務費

1項	総務管理費	決算額	55,745,820円
----	-------	-----	-------------

1 管理者及び副管理者会議の開催

組合が処理する事務について総合的な調整を図るため、管理者及び副管理者会議を開催した。

7月18日、11月1日、同28日、1月22日 計4回開催

2 幹事会の開催

構成市町との連絡調整を図るとともに組合業務を円滑に遂行するため、幹事会を開催した。

7月3日、10月26日、1月12日 計3回開催

3 事務局職員体制

区分	事務局職員数	派遣元及び人員数
R5.4.1現在	5人	釜石市3、陸前高田市1、大槌町1

4 財政調整基金積立金

岩手沿岸南部クリーンセンター大規模改修の財源の一部とするため、財政調整基金への積み立てを行った。

(単位：円、%)

区分		令和5年度	令和4年度	増減	増減率
大規模改修積立金	売電収益等の組合還元分	1,536,914	5,431,797	△3,894,883	△71.7
	前年度繰越金	4,037,000	2,577,000	1,460,000	56.7
利子相当分		3,300	3,135	165	5.3
合計		5,577,214	8,011,932	△2,434,718	△30.4

売電収益等の組合還元分・・・FIT 売電収益等からRPS(旧制度)分を差し引いた額
の2分の1の額

前年度繰越金・・・前年度総務費負担金の繰越分

利子相当額分・・・財政調整基金の預金利子

第3款 衛 生 費

1 項	清 扫 費	決算額	950, 562, 843 円
-----	-------	-----	-----------------

1 運営・維持管理委託料 862, 782, 908 円

岩手沿岸南部クリーンセンターの施設運営・維持管理等に係る業務を委託した。
なお、平成 23 年度から令和 7 年度までの 15 年間の契約となっている。

契 約 額 9, 817, 515, 750 円 (債務負担行為)

当該年度 862, 782, 908 円

委 託 先 (株)岩手沿岸南部クリーンシステム

施設稼働日数 1 号炉 : 211 日 2 号炉 : 179 日

通常ごみ搬入量内訳 (単位: トン、%)

区 分	令和5年度	令和4年度	増 減	増減率
釜 石 市	10, 363. 49	10, 820. 56	△457. 07	△4. 2
大船渡地区	8, 882. 51	9, 264. 98	△382. 47	△4. 1
陸前高田市	4, 035. 19	4, 149. 30	△114. 11	△2. 8
大 梶 町	2, 754. 29	2, 890. 51	△136. 22	△4. 7
合 計	26, 035. 48	27, 125. 35	△1, 089. 87	△4. 0

2 中継運搬委託料 58, 880, 800 円

大船渡地区 (大船渡市、住田町) 及び陸前高田市の一般廃棄物を、岩手沿岸南部クリーンセンターまで運搬する業務を委託した。

対象区間 大船渡地区または陸前高田市の中継施設から岩手沿岸南部クリーンセンターまでの区間

委 託 先 大船渡地区 (株)岩手環境保全、岩手資源開発(株)
陸前高田市 (有)山城運輸

運搬回数内訳 (単位: 回、%)

区 分	令和5年度	令和4年度	増 減	増減率
大船渡地区	1, 264	1, 330	△66	△5. 0
陸前高田市	562	583	△21	△3. 6
合 計	1, 826	1, 913	△87	△4. 5

3 浴場管理委託料 3,685,000 円

岩手沿岸南部クリーンセンターの3階浴場の一般開放を行うため、業務を委託した。

委託先 株岩手沿岸南部クリーンシステム

浴場開放日数

(単位：日、%)

令和5年度	令和4年度	増 減	増減率
212	204	8	3.9

浴場利用者男女別内訳（延人数）

(単位：人、%)

男女別	令和5年度	令和4年度	増 減	増減率
男性	2,746	971	1,775	182.8
女性	2,064	636	1,428	224.5
合計	4,810	1,607	3,203	199.3

4 放射性物質濃度測定委託料 132,000 円

飛灰の放射能測定を行うため、業務を委託した。

委託先 日鉄環境株 釜石センター

測定実績

測定対象	飛灰
検査項目	ヨウ素 131、セシウム 134、セシウム 137
測定回数	飛灰：年 6 回
測定結果	いずれも基準値未満、または不検出

5 排ガス中水銀測定委託料 352,000 円

排ガス中の全水銀濃度の測定を行うため、業務を委託した。

委託先 株岩手沿岸南部クリーンシステム

測定実績

定期測定回数	年2回（1号炉4月、10月：2号炉4月、12月）
定期外測定回数	—
測定結果	いずれも規制基準値（50 μg/N m³）未満

6 排ガス中水銀対応委託料 6,873,359 円

平成30年度の大気汚染防止法の改正に伴い、水銀排出施設における水銀濃度の測定が義務化され、排ガス中の水銀排出抑制対応として、活性炭を排ガス中に吹き込み、水銀を吸着させるための業務を委託した。

委託先 株岩手沿岸南部クリーンシステム

活性炭吹込量 当初 : 20 mg/ N m³ 平成31年度以降 : 50 mg/ N m³

7 空調設備定期点検委託料 158,400 円

フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律の施行に伴い、エアコンの定期点検業務を委託した。定期点検は3年に1回以上とされており、次回は令和8年度実施予定である。

委託先 株岩手沿岸南部クリーンシステム

8 循環型社会推進地域計画策定委託料 3,223,000 円

岩手沿岸南部クリーンセンターの基幹的設備改良事業を実施するにあたり、循環型社会推進地域計画の策定と国への提出が必須であるとともに、循環型社会形成推進交付金の申請要件にもなっていることから、第2期沿岸南部地域循環型社会推進地域計画を策定するため業務を委託した。

委託先 パシフィックコンサルタンツ(株)盛岡事業所

9 中継運搬負担金 3,527,508 円

大槌町の一般廃棄物を、岩手沿岸南部クリーンセンターまで運搬する経費の一部を負担した。

負担金納付先 大槌町

対象区間 国道45号大槌バイパス南口交差点から岩手沿岸南部クリーンセンターまでの距離から、従来運搬していた大槌バイパス南口交差点から大槌町リサイクルセンターまでの距離を差引いた区間

運搬量

(下段は年間運搬回数)

(単位: トン、%)

令和5年度	令和4年度	増 減	増減率
1,708.79 (1,235回)	1,797.91 (1,232回)	△89.12 (3回)	△5.0 (0.2)

第4款 公 債 費

1項	公 債 費	決算額	485,096,586 円
----	-------	-----	---------------

1 組合債の償還

平成 20 年度から平成 22 年度までに借入れした組合債（一般廃棄物処理事業債）の元金及び利子について、遅滞なく償還した。

借入年 度	借入額	借入利 率	償還額	
			元 金	利 子
平成 20 年度	210,400 千円	年 1.5%	19,010,011 円	214,129 円
平成 21 年度	1,750,800 千円	年 1.4%	155,173,298 円	3,834,160 円
平成 22 年度	3,420,000 千円	年 1.2%	296,934,314 円	9,930,674 円
合 計	5,381,200 千円	—	471,117,623 円	13,978,963 円

借入資金：財政融資資金

償還方法：半年賦元利均等償還（3年据置 15年償還）